# 10 電子工学専攻

電子工学専攻では，エネルギー・情報通信技術や医療等の基盤となる新機能デバイスや超低消費電力デバイス，ナノプロセス技術などの基礎研究や応用技術開発に貢献する指導的技術者・研究者を養成することを目的とする。

博士前期課程では，広い社会的視野および国際的視野を備えた指導的技術者・研究者を養成するため，

① 学部で涵養された基礎学力に基づき，電子工学に関する高度な専門知識を修得すること
② 複数の関連専攻にまたがるカリキュラムの履修により，総合力・応用力を修得すること
③ 修士論文の研究指導を通じて，問題発掘・解決能力を修得すること

を促す。

博士後期課程では，国際的な視野に立ったオリジナルな研究を遂行できる指導的技術者・研究者を養成するため，

① 学部および博士前期課程で涵養された基礎学力・総合力・応用力を駆使して，電子工学に関する自らの専門分野を深化させること
② 関連分野との積極的な交流・連携を通じて，自らの専門分野を新たな分野に展開すること

を促す。

# 名古屋大学大学院工学研究科　電子工学専攻

**博士後期課程　ディプロマポリシー**

- 高度な専門性と幅広い応用力
- 国際的な視野とリーダーシップ・創造力・総合力・俯瞰力
- 国際水準の研究者として未知の挑戦的な課題に取り組み，新たな研究フロンティアを開拓する力
- 次世代の「工学・技術」の創出に貢献する力

D3

学位論文　審査基準：新規性，独自性等高度な学術的価値を有し，学術研究に大きく貢献　（***複数の審査委員による審査***）

D2

【専門科目（セミナー】
各専門分野のセミナー
2A～2E

【専門科目（講義）】

【総合工学科目】

前期課程で修得済みの科目を除く各科目

研究指導

博士研究
学会発表等の
研究活動

D1

**博士前期課程　ディプロマポリシー**

- 専門性と応用力
- 幅広い国際的な視野と総合力・俯瞰力
- 実践的な研究遂行能力と問題発掘・解決能力
- 次世代の「工学・技術」の持続的発展に寄与できる力

M2

修士論文　（***複数の審査委員による審査***）

【専門科目（セミナー】

各専門分野のセミナー
1A～1D

【専門科目（講義）】

プロセスプラズマ工学特論
半導体工学特論
電子デバイス工学特論
量子光エレクトロニクス工学特論　等

【専門科目（実験・演習）】

各専門分野の特別実験
及び演習A、B

【総合工学科目】

工学のセキュリティーと倫理
研究インターンシップ
高度総合工学創造実験
ベンチャービジネス特論　等

他専攻等
科目

視野を拡げるのに資する他専攻・他研究科科目

研究指導

修士研究
学会発表等の
研究活動

M1

【基礎科目】　電磁理論、熱・統計力学、量子理論　等